

第5回別府市行財政改革市民委員会 概要

1 日 時 平成23年11月25日(木) 13:30～

2 場 所 別府市役所4階 4F-3会議室

3 議事概略

(1) 第4回委員会協議事項の評価について

① まちづくり出前トークの実施

(評価) B

② 防災士の養成

(評価) B

③ 地域防災計画の見直し

(評価) A

④ 市民団体、NPO等への支援

(評価) B

※ 評価について A: 予定どおり取り組み成果があった
B: 取り組んだが十分な成果が得られなかった
C: 取組不足

(2) 第5回委員会協議事項

① 健康福祉部門の強化(保健センターの設置)

(市民委員) 保健センターについては広報しているのだろうが、自分は認識していなかった。

(市民委員) 利用者が限定されているからではないか。小さな子どもを持つ親

にとっては便利な施設なので、知っているのではないかと思う。保健センターでは夜間子ども診療も行っているのか。

(健康づくり推進課) 保健センターには保健部門と診療部門があり、健康づくり推進課は保健部門を担っている。一方の診療部門では別府市医師会地域保健センターと別府市歯科医師会別府口腔保健センターが業務を行っている。地域保健センターは、夜間子ども診療を19時から23時まで365日行っている。保健センターは全世代を対象とした施設だが、乳幼児健診や育児相談で施設を利用する方が多く、成人の方は医療機関等を利用するためあまり親しみがないかもしれない。

(市民委員) 成人教室など、保健センター設置により利用者が大幅に増えた事業も見受けられる。

(健康づくり推進課) 昨年度まで市役所の会議室等で健康相談等を行っていたが、保健センターができたため、運動スペースや調理室を有効に活用できるようになり利用者の増加につながったと考えられる。

(市民委員) 保健師等が本来の業務に専念できるようになったことは評価できる。

(市民委員) 今後は更なる広報の充実に努めてほしい。

② ごみの減量化とリサイクルの推進

(市民委員) ごみの減量の目標値である10gが適正なのか不明である。また、5年間同じ取組というのはいかがなものか。

(環境課) ごみの減量目標が10gというのは市民が取り組みやすいだろうということで設定した。5年間の計画については、毎年度検証を行いながら柔軟に対応していきたい。

(市民委員) 拠点回収について、回収場所を今後増やしていく予定はあるのか。

(環境課) 現在のところある程度の量が回収できており、回収率自体も落ち着いているので、増やすことは考えていない。

(市民委員) 本来、行政が担うべき業務であるのか。スーパー等でトレイ等を回収しているが関連はどのようなものか。また、働き盛りの世代に対する学習会についての必要性はどのように考えているのか。

(環境課) 民間でできることと、行政が担うべきことを分けて考えている。スーパー等でトレイの回収を行っているが、市では行っていない。学習会については、学校や自治会が中心になっており、勤労世代への対策は行っていない。

③ ごみ収集業務の一部民間委託

- (市民委員) ごみ収集業務の民間委託(3次)が、どうして労使協議の対象となるのか。
- (職員課) 民間委託自体は労使協議の対象ではない。地方公務員法にも規定されているとおり管理運営事項は交渉事項とはならない。ただし、現実問題として管理運営事項により影響を受ける勤務労働条件について、事前協議として様々な点について意見を交換している。
- (市民委員) 職員組合と業務委託に関して協議するようなことはやってはいけない。慣行上事前協議を行っているようだが、業務そのものをどうするかについては労使関係の枠を超えた問題である。他の自治体の例も参考にして是正してほしい。
- (市民委員) 事前の話し合いをしたとのことだが、その資料はないのか。
- (環境課) 市当局から事前の提案を行ったが、交渉には至っていない。口頭でのやり取りのため資料等は存在しない。
- (市民委員) 「第3次の民間委託」と「その他プラスチック製容器包装の分別」はどのような関連があるのか。
- (環境課) 可燃物の民間委託は、今度行う予定の3次委託で完了する。しかし、可燃物は行政が関与しなくてよいのか、「その他プラスチック製容器包装の分別収集」を行うのか、業務員が半分近く減るが緊急時に対応可能なのかなど、市当局側が全体像を描けていないため、最後の委託に踏み込めない。

④ し尿処理場春木苑の建替えと管理運営方法の検討

- (市民委員) 汲み取り対象世帯数はどれくらいか。また、し尿汲み取り業者は何社か。
- (環境課) 汲み取り対象世帯は946世帯であるが、浄化槽汚泥も処理している。業者は3社である。
- (市民委員) 世帯数は減る可能性があるのですが、他市と合同で、広域で処理ができないか。
- (市民委員) 毎年調査、研究を行うのか。評価しづらい。先進地視察に行って今後施設整備をどのように行うかという方針はできたのか。
- (環境課) いろいろな施設を見て、今後の参考にしている。
- (市民委員) 対象世帯には、このような状況であることをお知らせしているのか。かかる経費について説明する必要があるのではないかと。

(環 境 課) 対象世帯には説明をしていないが、この施設の周辺住民には説明している。

(市 民 委 員) 行政の業務としてやらなければならない業務ではあるが、建替えのみではなく多様な選択肢があるのではないか。